

協議事項33

市立全日制高校について

市立全日制高校について、協議事項として以下のとおり提案する。

令和8年1月15日提出

神戸市教育委員会事務局

事務局長 竹森 永敏

市立全日制高校について(現状)

更なる少子化やグローバル化の進展等を踏まえて、市立高校が育成すべき人材やその教育内容など、市立全日制高校のあり方について有識者会議でも議論してきた。

一方で、昨今議論となっている、いわゆる高校授業料の無償化については、令和8年度から、国が公私立や世帯年収を問わず支援対象とする方針となっている。これにより私立高校への進学者増などの影響が予想されることから、県立高校後期再編計画が来年度以降に延期されている状況である。こうした国や県の動向は、市立高校の今後のあり方を検討する上で重要な課題となっている。

1. 「これからの中立高等学校のあり方に関する有識者会議」(2024.1~2025.2) 主な意見

- ・時代の変化に対応したさらなる特色化が必要
- ・地域や企業等と連携し、神戸に根差した「文理融合型探究学習」を伸ばすべき
- ・知識を横断的に学ぶ普通科新学科や、生徒の興味関心に応じた学びを提供できる
単位制へ改編の検討が必要
- ・中高一貫教育は、私学との役割分担や意義等、全市的な視点での検討が必要

2. 国の高校授業料無償化制度

	R 7		R 8	
対象	公私立	私立	公立	私立
上限額	118,800円／年	396,000円／年	118,800円／年	457,000円／年
世帯年収	条件なし	590万円	条件なし	条件なし

- ・大阪府による無償化制度は、国の制度に加えた府独自の支援制度。
- ・令和8（2026）年度以降は、所得に関わらず、府内在住者を対象に授業料無償化となる。

3. 市立高校への影響

○令和8年度高等学校進学希望者数等動向調査(R 7.11月現在)

- ・公立中学校卒業予定者が県内公立高校への進学を希望する割合は76.6%（前年比△2.4%）

区分	令和8年度調査 (8年3月末卒業予定者)		令和7年度調査 (7年3月末卒業予定者)		前年度比	
	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)
国公立中学校卒業予定者数	43,167	—	43,060	—	107	—
県内公立高等学校 進学希望者数	33,053	76.6	34,028	79.0	△ 975	△ 2.4
	31,840	73.8	32,667	75.9	△ 827	△ 2.1
	1,213	2.8	1,361	3.2	△ 148	△ 0.4
上記以外の者 (県内私立高等学校、 その他の学校、就職等)	10,114	23.4	9,032	21.0	1,082	2.4

○市立高校の希望者数の推移（令和7年度高等学校進学希望者数等調査/9月・11月）

- ・市立高校は昨年度と大きな変動なく、比較的高い倍率を維持している。

市立高校全日制進学希望者数			R8年度(現中3)			R7年度(現高1)			R6年度(現高2)			R5年度(現高3)			R4年度(R7.3卒)			
学校	科	定員	人数			人数			人数			人数			人数			
			倍率			倍率			倍率			倍率			倍率			
			9月	11月	9月	11月	受検数	9月	11月	受検数	9月	11月	受検数	9月	11月	受検数	9月	11月
六甲アイランド	普単	360	612	581	612	640	739	537	454	503	550	474	537	544	498	529		
			1.70	1.61	1.70	1.78	2.05	1.49	1.26	1.40	1.53	1.32	1.49	1.51	1.38	1.47		
科学技術	機械	120	196	183	167	174	164	204	166	171	183	154	160	188	164	159		
			1.63	1.53	1.39	1.45	1.37	1.70	1.38	1.43	1.53	1.28	1.33	1.57	1.37	1.33		
	電情	80	125	108	117	101	93	122	114	125	118	115	98	127	103	107		
			1.56	1.35	1.46	1.26	1.16	1.53	1.43	1.56	1.48	1.44	1.23	1.59	1.29	1.34		
	都市	80	101	118	93	129	155	104	120	138	77	106	117	76	102	118		
			1.26	1.48	1.16	1.61	1.94	1.30	1.50	1.73	0.96	1.33	1.46	0.95	1.28	1.48		
	科学	80	79	72	77	78	103	84	86	108	68	79	107	80	89	113		
			0.99	0.9	0.96	0.98	1.29	1.05	1.08	1.35	0.85	0.99	1.34	1.00	1.11	1.41		
総合	普通	280	352	379	333	320	329	387	338	296	362	338	317	469	396	328		
			1.26	1.35	1.19	1.14	1.18	1.38	1.21	1.06	1.29	1.21	1.13	1.68	1.41	1.17		
	国際	80	140	116	122	110	80	126	100	92	146	110	89	160	119	102		
			1.75	1.45	1.53	1.38	1.00	1.58	1.25	1.15	1.83	1.38	1.11	2.00	1.49	1.28		
神港橘	みらい 商学	320	385	369	398	424	395	389	401	364	416	503	555	376	450	399		
			1.20	1.15	1.24	1.33	1.23	1.22	1.25	1.14	1.30	1.57	1.73	1.18	1.41	1.25		
須磨翔風	総合	280	527	459	570	480	505	477	471	371	438	467	463	477	424	359		
			1.88	1.64	2.04	1.71	1.80	1.70	1.68	1.33	1.56	1.67	1.65	1.70	1.51	1.28		
市内県立高校 19校	普通 17科	3,840	4,993	4,460														
			1.30	1.16														
	専門学 16科	1,400	1,291	1,294														
			0.92	0.92														

4. 市立高校あり方検討の視点

- ・国際都市・グローバル貢献都市である神戸において、地域密着型の探究学習や地域資源を生かしたグローカル教育(地域課題+国際問題)や、STEAM教育(Science 科学、Technology 技術、Engineering 工学、Art 芸術・リベラルアーツ、Mathematics 数学)などの神戸市立高校の強みをより一層伸ばしていく。
- ・これらの強みを生かしつつ、授業料無償化による影響を精査し、時代の変化に対応するための差別化・先駆性といった視点から市立高校の特色・魅力の向上に取り組んでいく。